

秋田市の先人たち

海外貿易の先駆者

川村 永之助

天保十二（一八四一）年生

明治四十二（一九〇九）年没

川尻上野町生まれ



主な事蹟

明治維新後、養蚕研究に取り組み、品質優秀な蚕卵紙を生産した。明治十（一八七七）年、川尻組という養蚕組合の頭取となり、イタリアへの輸出に乗り出し、同十四年に自らイタリアへ渡り、トリノに出張所を設けた。同十八年には、全国の輸出蚕種紙のうち、川尻組は四分の一を占めるに至り、秋田蚕種紙と川尻組の名声を高めた。